

## 令和5年度（百合丘高等学校）不祥事ゼロプログラムの検証等

## ○ 課題・目標別実施結果

課 題	目 標	実施結果と目標の達成状況
① 法令順守意識の向上	教育公務員としての責任を自覚し、法令順守意識の向上を図り、公務外非行や交通事故を起こさない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・不祥事防止啓発資料等を用いて不祥事防止研修会を7回実施し、法令順守の徹底を図った。</li> <li>・初任者研修を兼ね、初任者が不祥事防止アンケートフォーム、不祥事防止標語の作成等を行い、職員の意識向上に努めた。</li> </ul>
② 職場ハラスメントの防止	職員の人権を尊重し、ハラスメント行為の発生を未然に防止する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・不祥事防止研修の実施により理解を深め、防止に対する意識向上を図ることができた。</li> <li>・今後も啓発資料等を用いて意識啓発、注意喚起を行っていく。</li> </ul>
③ 生徒に対するわいせつ・セクハラ行為の防止	生徒の人権を尊重し、ハラスメント行為の発生を未然に防止する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒を傷つけ、生徒・保護者・県民の信頼を失う校であることを深く意識し、校長による性暴力防止に係る研修の実施やSNSの禁止、教科準備室の整理を徹底した。</li> </ul>
④ 体罰、不適切な指導の防止	生徒の人権を尊重して指導にあたり、体罰、不適切指導の発生を未然に防止する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員同士の情報共有を密に行い、適切な指導を行った。</li> <li>・教育相談体制を見直し、生徒一人ひとりの課題等を把握することにより、個々の生徒の状況に合わせた指導を行った。</li> </ul>
⑤ 入学者選抜、成績処理及び進路関係書類の作成及び取扱に係る事故防止	実効性のある点検体制を再構築し、定めたマニュアルに基づき確実に業務を行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入学者選抜については、出願システムの導入に伴い入選委員を中心に十分に理解を深め、新たなマニュアルに沿って全職員で丁寧に作業を進め、業務を遂行することができた。</li> <li>・成績処理について、点検手順等を見直すとともに複数回行い、事故防止に努めた。</li> <li>・進路関係書類の作成についてはマニュアルに基づき、確実に業務を進めることができた。</li> </ul>

○ 令和5年度不祥事ゼロプログラム全体の達成状況と令和6年度に取り組むべき課題  
(学校長意見)

不祥事防止研修の定期的な開催と、初任者研修の一環として新採用教員に不祥事防止研修にかかわってもらうことで、職員の研修への意識が高揚するとともに、職員相互で未然に防ごうという気持ちが醸成されたと感じている。

次年度以降も生徒及び保護者、地域の方から信頼される、事故のない安全・安心な学校づくりに向け、より一層職員間の情報共有や相互理解を深め、各職員が自信と責任をもって業務に当たれるような組織的づくりを進める。